

加藤司フィールドワークゼミナール

～小阪商店街を通じた地域の活性化～

2回生の活動内容

☆イベント班☆

加藤ゼミナールイベント班では、地域の再発見、コミュニケーション、地元愛と言う3つのコンセプトをもとに取り組んでいます。小阪商店街で行われたサンサン祭りに参加をし、商店街や地元の人々と話を重ね、私たちは**謎解きウォークラリー**を行いました。結果2時間で200人が訪れ予想を大幅に上回り、参加できない人がでてしまうくらい大反響に終わりました。



☆情報発信班☆

僕たち情報発信班では、サンロード小阪商店街のお店の情報をもっと多くの人にしてもらうために活動をしています。具体的には**Instagram**を利用したお店の紹介をしており、自分たちでアポイントメントをして、取材し文章を考えて投稿をしています。大学生が利用しやすいお店を中心に紹介しているので、時間があれば1度見てみてください。今後は、より多くのお店やイベントの情報を発信していく予定です。



☆Squad☆

私たちのグループでは、東大阪市の特産物を使って作ったお酒を**酒の西田さん**と協力し、小阪の商店街に置いていただくという取り組みを行いました。この取り組みにより地域の活性化に加え商店街の活性化を図ろうと考えました。現在はお酒を置いてもらう段階までしか取り組めていないのですが、今まで深く関わることのなかったお店同士を繋げ活性化の足がかりになればと考えています。



3回生の活動内容

☆☆うどん班☆☆

8月20日に小阪商店街にある**ケムケムうどん**さんで小学生を対象としたうどん作り体験を行いました。小阪小学校でチラシ配りを行い参加者を募集しました。1時間半の体験を2部に分けて小学生に参加していただき、うどん打ち体験や、うどんの試食を行いました。楽しんで帰っていただき今後もこのような体験型のイベントを継続して行なうことで商店街の活性化につながると感じました。以降のイベントではさらに商店街や地域住民とのつながりを強くしながら企画していこうと思います。



☆☆イベント班☆☆

イベント班では、小阪商店街が主催しているサンサン祭りに参加しました。目的は、東大阪の地域活性化と大学生と子供たちを繋げるきっかけ作りです。内容は、水で膨らむ**ぶよぶよボール**すくいです。実施して悪かった点は、過去の来場者数のデータを把握していなかったため、在庫が大幅に足りなかったです。一方で良かった点は、子供たちが楽しそうな声や姿を実際に見ることができ、企画の目的を果たすことができました。私たち自身も一から企画し、運営することの経験をすることができました。



3回生では、その他にも情報発信班の小阪商店街にあるお店の中から、500円で買えるものを空き店舗に集めて**500円均一店**として販売するイベントや空き店舗班の小学生などの子供をターゲットとした**体験型の駄菓子屋さん**、子供たちを対象として、空き店舗を利用した**餅つき体験**、小阪商店街にあるお花屋さん**に協力いただき、ドライフラワーを使った花束ワークショップ**、などの企画を考えています。